

常警毎日新聞

定価 一圓
 発行所 常警毎日新聞社
 編集者 川崎 文
 印刷所 常警毎日新聞社
 電話 六三〇
 郵便番号 〇〇〇〇



創作 ()

或る女

村瀬 忠夫

××高女二年まで行つたが事情あつて退學し、其の後の事に就いてはひたすらかくして話をしない、何か秘密を持つて居るらしい。何時か話の序に「私新興に半方位勤めて居た事もあるのよ、叔父が關係して居るもので」「でもスターなんて裏の裏があり餘り華やかなものでもないわよ、夫れは入江たか子、露立のぼる位一流になれは良くてせうけど」など洩したのを聞いた事がある。

「ハハハハ、まあ。偶然に來たのに道子さん御留守では張合がないな」と言つてコスモス火を点じた。よい香りが鼻先を衝く。「今月号の付の所へ載せた詩、ポロドルへ吹きこまれる事になつたよ」「久しぶりで又読めるとつき合ひよ」彼の話しはいつも酒、そして女の話しだ。お君、すばらしいニュース拾つたぜ」彼も言ふ「ニュースなる語をれば夫れ代名詞である。銀座六丁目の裏通りのバリヂャン、カーエー知つて居るだらう、そいら君といつか行つた銀月の直ぐ側の小路を入つた所さ其處のみどり組の小夜子し云ふ娘、新しく來たそう

は餘り有名になつて事人に知られる事を嫌つて居るらしい、君など目を丸くして驚く異ひないよ、サーピス満大、容貌満点、夫れからと……」
 何か胸に淋しさを持つて居るらしい、袖で涙をかくして居るのを見たことあるから、彼女と再會の折かな、とても酔つて紙と鉛筆もつて來いと言つて即興詩らしきものプレゼントだと差出したんたよ
 強いとし、何時か涙に負けて泣く
 女は矢張り弱いのよ、赤いネオンの蔭で泣く、女心を誰が知る
 酔つたとして、棄ちちや嫌、よネエ貴方
 好きでお酒を飲むで無し、遠い思ひを胸に秘め、涙心ではしやぐのよ
 後は忘れたがね、てな事書いて差出したら、彼女涙さへ浮べて居たよ、だからなぐさめてやつたさ、世の中てそう考へる様に行つても、無、苦しみ所に生さ、甲斐があり、希望がある譯なんだつてしたら彼女「ソウカシラ」と言つたツけ、「どうかして居るが」と宮田は一段力を入れて言つた

歯科口腔外科
レントゲン科
 平町土橋通り
 電話三一〇番
原齒科醫院
 院長 東京齒科原 精一

花環 神佛葬具
 盛花 御弔燈
 久壽玉 寶明燈
 靈柩自動車
造花
 は川新平
屋本橋
 三六一電

門 專
 産婦人科
 花柳病科
 入院隨意
井坂醫院
 平町田町 電話五五九番
 福島縣平町二丁目
西村屋藥舖
 藥師 鈴木堅助
 電話 三三三番
 振替(東京六〇二九九
 振替(仙臺一〇二〇)

難波
内科一般
 醫學博士 **難波 睦**
 看護婦募集
 平町大町新川端
 電話五〇二

貴方の御家庭に
 本會を御利用下さい
 直に家政婦派出します
 親切 料金は極め低廉で
 妊産婦の御家庭 お留守居番
 御病人の付添 炊事や難川 年寄やお子さんの付添
派出多忙に付會員至急募集
 平町紺屋町二(電話二二番)
上原家政婦會
 會主 産婆 上原通子

呼吸疾患救済の王……
 陸海軍御用
 帝大醫學部御用
 官公立醫學專門學校御用
吸入川酸素
體溫計(グーラス)
 御用命次第迅速に御届け致します
 平町古銀治町一〇縣社下
阿康藥局
 處方箋調劑所
 電話 四四四番
 振替口座東京三〇六五番

濱通り市場は

木炭愈々騰貴

舊正月の休業で品不足

濱三郡木炭同業組合管内の製炭業者は現在合計二千五百餘名に上つてゐるがこれらの人が毎月製産する俵数は平均十五萬俵前後で例年最需要期を控へた十一月から一月までは毎月三十萬以上を製産するが、

今年には官行製炭事業の縮小と昨年来の天候不順から製産能力がグッと低下して供給不足を告げてゐるところにもつて来て昨

厳しい寒さで

お臺所野菜飢饉

益々お値段は上る一方です

平地方の寒さは例年にならぬ厳しい寒気で松ヶ岡公園瓢箪池や城山櫻堀等には嬉々として子供達が毎日氷滑りをしてゐる位で此の爲耕作物の多くは畑が凍結して入れも出来ない様な始末で野菜の如きは農家が町に出て来ず時折折出て来ても法外に高い値段である爲家庭のお臺所を預る主婦はこの處大牙惶を來たして居り市内の野菜市場も誠に閑散なさびれた風景とそれに今回の雪とよきては全くの野菜飢饉がやつて来るのではないかと財布を握つて嘗つてゐる

立春は名のみの寒波襲來

當分は寒氣續き

この數日來の暖さも四日から寒へ逆戻りしませう……と小名濱測候所で觀測した通りとうとう午後から雪になつた之は滿洲の上空に生きた低氣壓のせいださうだ

鹽小賣人全部に

販賣注意書配布

お客には叮嚀第一と在です

- 一、鹽の價格表は顧客の見易き場所へ掲出し組合に於て一定の枠を作成配布し額仕立に改善すること
- 二、鹽の容器は其敷不潔と認むる場所には置くものあり殊に容器の硝子蓋等破損し塵芥混入し易き儘修理を施さぬもの等あり衛生上懸念ならざるにより充分注意改善すること
- 三、壹升掛又は五合掛を使用せりと認むるものあるも辨は絶対に使用もざる
- 四、食卓鹽は兎角顧客の見易からざる場所に陳列し置くものあり必ず見易き場所へ置くこと
- 五、衡器は常に掃除を完全にし狂差其他故障の有無に注意すると共に不完全なる風袋器(筐)の如きもの等を使用し誤秤なきを注意すること
- 六、近年トル法衡器損傷の故を以て尺貫法衡器使用のもの益々其數を増しつゝある現状なるも斯くは誤秤に陥り易く或は制限格外の販賣を敢てするの虞なきを保持せざるを以て必ずトル法衡器を使用すること
- 七、鹽は直接食用に供するものなれば魚類油類其他汚臭物等と相等區別又は間隔を置く事
- 八、風袋器に鹽を盛るは必ず杓子にて掬ひ上げ直接手を觸れざること

不正ラヂオを

嚴重取締

平署の應援を得て平郵便局は仙臺放送局の訓令に基きラヂオの無届聴取者の掃滅を期して努力を拂つてゐるがなか／＼所期の目的達成に至らないので昭和十一年の新年を迎へるに共に平署の應援を得て近く具體的方法により徹底的取締をなすこととなつた

平第一校の

溫室倒壊

煙突は全部

平第一、第二兩校は今日降雪被害調査を行つたが平第一校は溫室のガラス破損し低學年教室の煙突が全部倒れたが平第二校は煙突が倒れたのみであつた

研古青年總會

研古青年分團は今日午後四時より古鍛冶町天理教會で總會を開き午後七時より町内有志を招待し懇親會を催すと

平町長橋區長

川角夫人の訃
平町長橋區長川角再吉氏夫人カネ女史は永らく病臥中であつたが病勢重なり二日午前二時死去した
因に同夫人は賢婦人の譽高く去る一月中母堂を失

が折角春めいて來てボカ／＼する日中などもう氣の早い連中はオーバアなしで歩いてた市内の舗道は夕刻までにはすつかり眞つ白に變つて一晩降りつゞいたが近年稀な大雪であつた、折角の節分のにぎはひもオヂヤンになつて今年の「寒」は白々と明けたわけである立春——とは名ばかり當分寒氣はつゞくとのこと

が折角春めいて來てボカ／＼する日中などもう氣の早い連中はオーバアなしで歩いてた市内の舗道は夕刻までにはすつかり眞つ白に變つて一晩降りつゞいたが近年稀な大雪であつた、折角の節分のにぎはひもオヂヤンになつて今年の「寒」は白々と明けたわけである立春——とは名ばかり當分寒氣はつゞくとのこと

へ未だ涙新らたな折柄とて一般から惜しまれてゐる行年五十五才追つて告別式は八日午前十一時より午後零時半迄松堂院に於て行ふ

平町人壽
回出生

△材木町一五 佐藤清吉氏
長男允威さん
回死 亡

△六人町一 渡邊庄吉氏 (七五)

△大町二七 渡邊ユキさん (三三)

吉田眼科醫院

平紺屋町 電話六八番
醫學士 吉田久雄

耳鼻咽喉科專門

平田町(電話六九一番)

山内醫院

醫學士 山内亨 吉

諸橋外科醫院

(電.四六四)
平新川町二七

內臟外科
皮膚科。花柳病科
レントゲン科

醫學博士 諸橋鐵彌
醫學士 奧義弘

石炭
コークス
豆炭

平驛前

阿部石炭店

電話七三番

稀有の被害

平地方の白魔跳梁

電信電話交通断つ

一切の文化機關が根絶

隣接町村の聯絡絶えたる

昨日午後四時頃より降り出した平地方の雪は五時頃より當地稀有の吹雪となつて果敢白魔、跳梁する處となり夜に入り益々狂風雪魔、電燈は消滅して地方民の足、自動車交通機關は運轉不能となり亦常磐線、磐越東線列車不通を惹起して加ふるに電信、電話も降りしきる雪魔の跳梁にまかせてこれ亦事故續出今朝に至つて全く地方の一切の文化機關根絶やしの徹底的被害を蒙つて東北の樂土を誇る平地方は今や遂に唯一頼む乗台自動車も杜絶全く隣接町村との聯絡は斜断されるに至つた

常磐線ダイヤ

未曾有の混亂

旅客列車隨所に立往生

今夕迄に全線漸く開通

忽然降り起つた白魔の亂舞は常磐線各列車を襲ひ列車の立往生隨所に出現し平驛のダイヤは開設以來の混亂状態に陥り先づ上り線は昨夜八時五十四分平驛着二白四十号列車より不通、下り線は同九時五十九分着貨物列車、磐越線は同十時四十分着列車を以て全線不通となり同時に鐵道電話も切斷されて旅客列車は附近小驛に立往生して一夜を明したので四日夜九時二十七分

断線隨所

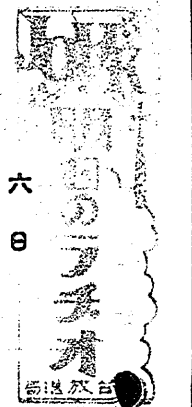
東部電力會社平營業所は各所に起つた雪害の復舊に昨夜來不眠不休で努力して

平局空前の

電信電話網全滅

仙臺より救援隊續々と來町 全線回復は三四日の後か

平郵便局の市外電話線及び電信は昨夜七時頃より電線が切斷され危険状態となつたので同夜八時仙臺通信局に救援電工派遣方を急報したが間もなく平町附近の幹線電柱はバタ／＼倒壊し平局の市外電話三十四回線は全部不通となつた尚仙臺通信局の救援電工先鋒六名は今五日朝郡山を迂回して川前村に入り直に復舊作業を開始し第二救援隊二十名の工夫も本日中午に平町に入り復舊作業に着手するが全線の回復迄には三四日かかる模様で同局空前の被害を



天候 今夜は晴明日も同様

今晚の部

- 後六〇〇 子供の時間
- お話「朝鮮京城の虎」近藤時司
- 後六二五 基礎英語講座
- 後七三〇 講演「新國家主義とアウタルキイ」河田嗣郎
- 後八〇〇 レガウユニ ユージック・アルバム

明日の部

- 寶塚花組生徒
- 後八〇〇 小唄堀小奈和
- 後八二〇 浪花節連夜三題(一)「吉田の焼打」木村重勝
- 後九三〇 時報 ニュース 明日の歴史 番組豫告
- 前七〇一 基礎獨語講座

- 八 武内大造
- 前七二〇 朝の歌「阿彌陀經」四稻垣真我
- 前九〇〇 衛生メモ
- 前九〇〇 料理献立「長崎料理隊の角煮」小林忠雄
- 前一〇〇〇 母の時間
- 「試験期の子供を持つ方へ」市川源
- 後〇〇五 映畫物語「野性の叫び」渡邊一秀
- 後二〇〇 小學尋問の時間 修身お話「唱歌」吉田誠 大阪天王寺第八尋常小學校
- 後二四〇 小學尋問の時間 理科對話劇「金屬の間」筑波雲

- 自慢「東京コドモグル」
- 後六〇〇 子供の時間 合唱 J.A.K. 唱歌隊
- 日の丸管絃樂團
- 後六二五 選舉講座(一)「一般有権者の心得」内務省警備局防犯課長清水重夫
- 後七三〇 講演「世界經濟から見た銀の問題」荒木光太郎
- 後八〇〇 歌曲「海七」遠藤善作
- 後八二五 清元「道行浮時鷗」淨瑠璃清元志壽太夫
- 後八五〇 浪花節連夜三題「第二夜」梶川粗忽の大力「筑波雲

附近のみ十数ヶ所あり市内は舊城跡方面數本、草野村方面十二本、窪方面十本、飯野村方面九本、其他の部落にはまだ修理の手が届かず高壓線の断線も平

たや時は五日早朝の積雪約八寸餘を稀に見る白銀の世界と化し視界は全くの白一色に彩られて自動車、車等の交通も一時姿々秘の子供達の雪投げ、興する赤い頬が隨所に見られ各所に亦地方には全く異風景の雪の造型美術品が散見されて思ひがけの雪國情調を顯出したこの日本署には中央支關前に嚴めい？雪の藝術品が二體出現して時節柄御得意の選舉肅正の大文字が鮮かに浮き出だされて通行人に選舉の意義徹底を暗示するもの、如く嚴然と鎮座してゐた

を未前に防止せぬため昨夜來活動を活潑に開始してゐるが雪の被害は以外に大き警察電話も全く不通になつてゐる状態にあり電話打合せに依る警戒は不能で各地の狀報は午前中には全く手に入らず異常に緊張してゐた

尚前記警察電話不通ヶ所を修繕のため同署電話修繕隊は本五日夫々故障ヶ所に向つて出發修繕に着手したが事故ヶ所が何分にも廣範圍のことであり本夕までには全部の開通は見られまいと思はれる

雪の藝術品 選舉肅達磨

嚴めしく出現 四日猛烈な吹雪に惱まされ

白魔の警戒手薄で 違反續出

警察用電話被害甚大で 修繕と共に特高課警戒

雪魔の跳梁に平地方が散々踏み荒された今日の平署は折柄衆議院議員總選舉取締りに大重になつてゐる時

深夜、吹雪を衝て

白米を賣る男

主家から盗むで捕る

危険な坂の 除雪作業

古鍛冶消防が

四倉町新町一〇屋佐藤定太郎方雇人双葉郡廣野村大字折本生れ窃盜前科一犯坂本治平(五)は本五日前二時頃家人が寝鎮まつた隙を窺ひ白米四俵價格約五十圓を窃取、リヤカーに積んで深夜の國道を平町方面の米穀商に賣却せんと雪中を衝いて平町に來たり午前六時頃鎌田地内を通行中平署員に逮捕された向同人は他に多數白米専門の餘罪ある見込で取調べ中

長橋町古鍛冶町方面の兒童通學路である通稱いつとこ坂は積雪のため危険極まるので古鍛冶町消防組は早朝より除雪を行ひロープを張り滑り歩めを行つたので同方面の父兄より非常に感激されてゐる

繞る瓦解の謎

(禁上級上) 悟道軒圓玉(作) 丸尾至陽(書)



四〇二下座見の悪事

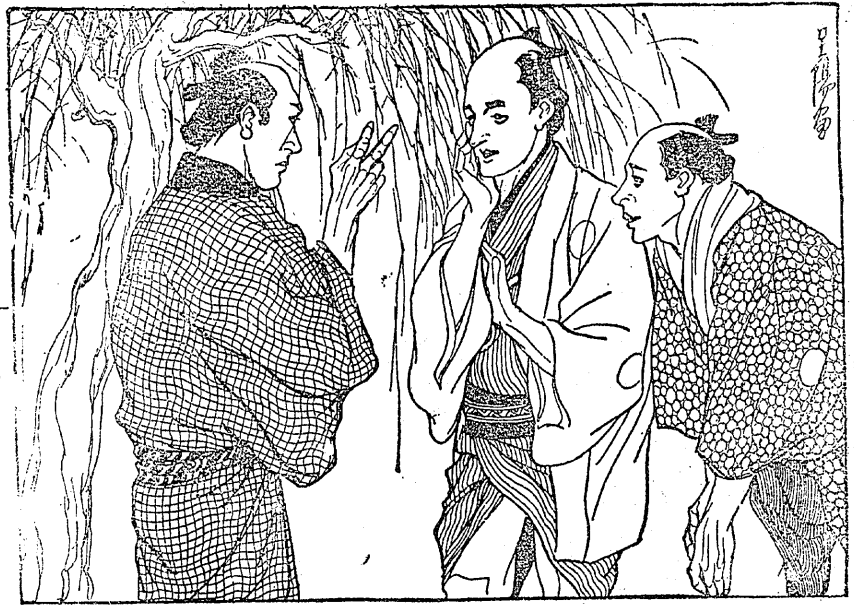
今では夢に見ることもなからぬ幕府時代大名の總登城は壯觀でした、文久の頃はもう幕府もおとろへて昔の偉い人が、それでもまだ威權をふるひ威張つたもので、正月の十五日のこと、見付見付へ續々人名がかゝる、見付の番人はチヨン／＼と木をうつてハイヨ／＼と聲をかける、これはお入りなさいといふことさうです。

田舎者をつれて見付けの外に立つた下座見がそれへ来る大名を一々田舎者に知らせます。それは實に詳しいもので生きた武鑑です。△「今そいへ来たお大名は誰方様だね」

○「あれかね、あれは阿波の國名東ノ祖徳島の御城千廿五萬七千九百石二斗五升を取ら蜂須賀様さ」

△「こまかい大名だなア」
○「二斗五升だけはおまけだ、殿様は蜂須賀阿波守様お上座敷は大名ノ路、大手からお城まで丁ある、御内室は一昨年おくりきれなされて當時はお妾ばかり、若殿は淡路守様、この方の御内室は應司關白様の御姫嬢

尾州海東の郡にゐた野武士だ、野武士といふは主人のない武士だ、大勢の仲間があつて頼まれると戦に出る、つまり戦争請負人だ。△「イヤそれでも泥棒にちがひねえその證據をかついで今日も出て来なすつた」
○「ハテね、どんな證據がある」
△「紋を見れば判るでねえか、それ見させ、あの先箱に鍵の手の紋がついてゐる」
○「何をいふんだ、あれはマンジだ」



伊達道具は槍二本、他に爪折等先箱はやはり命紋だ。△「この殿様の御先祖だ、矢はぎの橋で太閤様の足をふんでしかられたは」
○「さうだねえ、太閤記にそんなことが、書いてあつ

△「こゝの御先祖こそ泥棒じやないか」
○「馬鹿なことはいひなさん、お供がそんなことを聞くとお前さんは無禮討に受、あつて神出橋

見付とか數寄屋橋見付へかゝるとなれ、しく傍へすりより
△「お前さんがたは丸の内へ行くかね」
△「ハイ、お大名様の御登城を見に参ります」
△「丸の内へ行くにはこの見付を通らなければ行くことは出来ねえ、見付にはお役人様が出張しておいでになり無闇に通ることは出来な、定めし手札をもつてゐるだらう、エ、そんなものはねえと、それがなければ、通ることは出来ない」
かうおどしつける、田舎の人は吃驚して
△「手札といふのは何んのことさうございませう」
△「こゝを通つていといふお許しの手札だ、しかし折角こゝまで来てお大名の御登城を見ずに歸すは氣毒、わたしがお役人様に頼んでこゝを通し、やらうしかした頼むことは出来

ない、酒肴代として二朱お出しなさい、安いものだぜ、二朱は一兩の八分の一、十二錢五厘、しかしその頃の二朱は今の一圓位の價格はある、しかし二朱でお大名の登城を見られれば安いこと、この人に二朱渡す、そいつはその金を持つて見付内に入り二ツ三ツお辭儀をしてゐたが出て来て
○「お役人様に頼んでおいた、さア中へ入つて立つてゐるとお役人様が通れとかういふ、それを聞いてこゝを通りなされるが、そこに立つてゐるんだ」
云ひ置いて行つてしまふ
田舎者はこの奸策を知らぬこと、石垣をうしろにして立つ、ある、それを見て見付の番人が
番人「通ハツ」と叱り付け、田舎者に許されたこと、思ひお有難うございませうと禮をまつてこゝを通る、江戸時代にはこんなことがありました。

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 男
平町田町 (電話五八番)
藤田女學校前
自然の需めし應ず
入院 便あり

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

内外科科一般
金成醫院
平鎌田町(電三五八)

胃と腸

胃腸病でお困りの人
中將湯本鎮洋村順天堂後
信頼出来る胃腸薬わかまかい

こんな時こそ
わかまかい(若舞)を服用すれば驚く程よく効く
食後や空腹の時痛む人
食欲進まず胸やけする人
食た物が再び口に出る人
常習便秘で通じのない人
下痢軟便で固まらない人
食ひ過ぎ飲み過ぎの人
食慾増進薬となる責任と
信頼ある若舞は副作用なし

市内主なる販賣店
東京 高島屋薬品部
東京 津村順天堂
横濱 野澤屋薬品部
各地有名薬店

若しや最初の前は本館へ
郵券代月も可、送料不取

若舞の効能・定價
胃腸の解過多量 三拾錢
胃痛 五拾錢
カタル性胃腸炎 五拾錢
ナタル性胃腸炎 一圓也
胃下垂 三圓也
消化不良 三圓也
化不肉胃 三圓也
秘・瀉 五圓也

津村順天堂
鈴木誠心堂